

令和3年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

【農泊推進対策(農泊地域高度化促進事業を除く)】 21件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階							評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
中国四国農政局	岡山県	津山市	あば村農泊推進協議会			●	●	● ■			A	あば村農泊推進機構の中に組織された作業部会を中心に取組が行われ、体験メニュー、コンテンツの企画・立案を行うとともに、実施可能なものからモニターツアーやイベントを開催し、コンテンツのブラッシュアップが図られた。 令和3年春より阿波森林公園でグランピング事業が始まり、これまで検討してきた体験メニューをグランピングへの来客者に提供することで相乗効果も図られた。新型コロナの影響で、施設への宿泊者は減少したが、グランピングやバンガローでの宿泊者は増加し当初掲げた目標を達成した。また、地区外からの移住者も増え、地域に新たな活力が生まれていることから、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	広島県	三次市	楽しいふるさと川西協議会			●	●	● ■			A	計画していた取り組みは概ね実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規民泊の開業や住民向けSNS活用講座が実施できなかったとのこと。 しかし、事業実績としては、売上高及び延べ宿泊者数とも目標達成しており、体験メニュー数や体験参加者数も増加していることから、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	広島県	安芸高田市	安芸高田市農泊推進協議会			●	●	● ■			A	特例経過措置により3年目の事業に取り組んだことで、ウェブサイト制作の目標を達成している。また、売上高及び延べ宿泊者数の目標達成も、まずまずのようである。 宿泊に関しては、一棟貸しの宿への宿泊者数が増加している。これは、新型コロナウイルス感染症で、なるべく人との接触をせず、家族だけで滞在するという現在のニーズに沿うものである。一方で人との接点を必要とする体験プログラムに関しては、相変わらず厳しい状況が続いているが、取り組み全体としての総合的評価は優良とする。
中国四国農政局	徳島県	上勝町	いろどり山Mass Compass協議会			●	●	● ■			A	当初の目的となる地域創生総合戦略である「いろどり山」「ゼロ・ウェイスト」「教育」の理念をもとに、いろどり山をハブフィールドとして企業・学校・各種団体向けプログラムを開発し、その情報発信及びモニターツアーが実施された。 また、これに伴う売上高、宿泊者数の目標も概ね達成出来ており、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	岡山県	笠岡市	白石島農泊推進協議会 MBGU合同会社			● ★	●	● ■ ◆	▽		C	新型コロナウイルスの影響により、体験実習が実施できないなど計画していた取り組みが出来なかったが、「ミーティングフォーラム」の開催により、島内に農泊事業の周知や、今後の事業展開の情報発信ができ、継続して農泊事業を実施していくコンセンサスを得ることができた。 しかし、事業実績として農泊事業及び施設整備事業の各目標値の5割に届かず、また令和2年度の実績を下回っており、総合的評価として重点指導と評価する。

令和3年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

【農泊推進対策(農泊地域高度化促進事業を除く)】 21件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階							評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
中国四国農政局	広島県	福山市	鞆の浦農泊推進協議会 株式会社hitohi			● ★	● ■	◆			B	新型コロナウイルス感染拡大防止対策等により人の流出が減り、地域全体的に観光客がいない時期もあり、滞在施設運営にも大きな影響があった。このため、売上高及び延べ宿泊者人数共に目標値の5割に届かなかった。 しかし、令和2年度の実績から大きく増加しており、施設整備事業の事業実績として良好と判断し、総合的評価は良好と評価する。
中国四国農政局	香川県	小豆島町	三都半島農泊推進協議会 特定非営利活動法人三都の浜			● ★	● ■	◆			B	新型コロナウイルス感染症拡大が進む中においても、前年度より宿泊客、飲食利用客は増えている。前年度に行ったセミナーを活かしたSNSによる発信頻度の増加や画像等を工夫した結果と考えられる。施設整備事業については、1日1組の限定や1棟貸し等を検討。また、宿泊料金についても見直しを行ったが、売上高及び延べ宿泊者数の実績としては5割に満たなかった。 しかし令和2年度の実績から大幅に増加していることから、事業実績としては良好と判断し、総合的評価を良好と評価する。
中国四国農政局	広島県	東広島市	心のふるさと県央協議会 有限会社トムミルクファーム			● ★	● ★	● ■ ◆			B	新型コロナウイルス感染拡大の影響で2年間中止していたイベントを令和3年度は開催することで、集客・告知のためのパンフレット及びチラシの制作・配布を実施したとのこと。結果、コロナ禍の開催にもかかわらず集客は、コロナ前のほぼ同じ3千名ほど確保するなど取組みが上向きとなっている。また、中核施設としての農泊施設がオープンするなど、取組みが活発化し、今後の成果が期待できる。 事業実施結果として、農泊事業及び施設整備事業ともに目標を達成はしていないが、令和2年度の実績を上回っており良好と判断する。このため、総合的評価も良好と評価する。
中国四国農政局	香川県	丸亀市	讃岐広島・小手島・手島活性化協議会 NPO法人 石の里広島			● ★	● ■ ★	◆			B	施設整備事業で整備した農泊施設が令和3年7月から運営開始したため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、宿泊者人数や売上額が増加せず目標の達成が出来ていない。 しかし、本四高速(株)や食品会社、古民家再生協会、JTbなど、島の取組に関心を持つ企業等との連携により協力体制が整備され、今後の観光客誘致や収益確保、島の活性化に向けた新しい取組みが進んでいると考えられる。このことから、事業実績を良好と判断し、総合的評価も良好と評価する。
中国四国農政局	香川県	三木町	小蓑農泊推進協議会 山南営農組合			● ★	● ■ ★	◆			A	協議会メンバーを中心に自治会や関係団体がPRに努めたことやマスコミを活用した取組みが好結果につながり、目標を大幅に上回る売上高と宿泊者数の実績となったことから、総合的評価を優良とする。

令和3年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

【農泊推進対策(農泊地域高度化促進事業を除く)】 21件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階							評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
中国四国農政局	広島県	府中市	上下まちづくり協議会			●	●	● ■			A	農村部を含めた滞在交流型プログラムの造成では、協議会に所属する宿の宿泊客向けに提供できるプログラムを造成することで、宿泊を伴う滞在スタイルのプログラムとした。 また、コロナ禍の中でも提供できるようオンラインで匠の学校を開催し継続した運営のための知見を得ることが出来たとのこと。事業実績としては良好であるが、取組や実施体制の評価から、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	島根県	松江市	水の都まつえ観光魅力化協議会				●	● ■			B	令和2年度の新型コロナウイルスの影響を考慮しながら事業計画に沿って事業を遂行している。特に、地域資源や農産品等の磨き上げ、コンテンツ開発などを重点的に取り組んでいる。また、プロモーション事業はメディアやSNS等で多く反響があり、観光客誘客に向けた一体的な取り組みとして一歩前進した。 令和2年度実績に対して大きく増加しているなど事業実績としては良好と判断し、総合的評価も良好とする。
中国四国農政局	岡山県	笠岡市	北木島活性化プロジェクト協議会				●	●	○ □		B	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、飲食店や宿泊施設の経営が難航している。そのため、今後の活動を活発にするため、笠岡市だけでなく、福山市の観光地も含めて相互交流の可能性を探るための視察と意見交換会を実施するなど新しい取組みを模索している。 また、事業実績としては売上高が5割を超えていないが、令和2年度実績から大きく増加しており今後の成果が期待できる。このため良好と判断し、総合的評価も良好と評価する。
中国四国農政局	岡山県	久米南町	上粕みろく農場協議会				●	● ■			B	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各種イベントが中止となり、予定していた集客数が大幅に減少し、全体の売上高、宿泊人数も目標値に届かなかった。 しかし、集客事業等の新たな観光コースや特産品が登場したことで、今後の取り組み向上が期待できる。また、HPでの発信や雑誌と新聞が連携したプロモーションにより知名度も上がっている。 事業実績としては、目標達成に至らなかったが、令和2年度実績と比較し大きく増加しており良好と判断し、総合的評価も良好と評価する。
中国四国農政局	香川県	さぬき市	さぬき市津田地区漁業活性化協議会				●	●	○ □		A	新型コロナウイルス感染症拡大のため、一部の地域イベントは中止したが、それ以外の事業については概ね実施出来ている。また、協議会各部門が連携した取り組みを実施するため、会長、副会長及び事務局長と各部門長による協議を毎月開催する等、協議会の運営体制を構築している。 事業実績である売上高や延べ宿泊者数の目標については、新しい生活様式に対応した営業を再開するなどの取組みを行うことで目標を大幅に達成しており、総合的評価を優良とする。

令和3年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

【農泊推進対策(農泊地域高度化促進事業を除く)】 21件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階							評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
中国四国農政局	島根県	隠岐の島町	都万地区農泊推進協議会					●	○ □		A	取組内容、実施体制は計画通りに実施。また、人材活用事業では地域コーディネーターを配置する取組を行い、地域活性化を図った。 特に、実施体制については、それぞれに役割分担が明確化され、事業を推進している。事業実績としては良好であるが、取組状況及び実施体制の評価から、総合的評価を優良と評価する。
中国四国農政局	岡山県	津山市	つやま農業生産物ブランド化推進協議会					●	○ □		A	新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初計画していた事業の幾つかが出来なかったようであるが、本事業1年目として出来ることの協議を重ね、様々な関係者の協力を得たことで、農家民泊事業者の育成セミナー、感染症対策セミナー、地域資源の調査分析事業、大学生とのワークショップを行うなど積極的に取り組みが進められている。事業実績である売上高や延べ宿泊者数の目標も達成しており、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	岡山県	備前市	三国地区農泊振興協議会					●	○ □		A	新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初想定していたような活動が出来なかったようであるが、地域で連携・協力し合い、外部専門家及び連携する大学などからの協力を得たことにより、食事メニューの試作開発や、観光体験商品の開発、先進地事例を踏まえたワークショップなどに取り組んだ。事業実績である売上高や延べ宿泊者数の目標も達成しており、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	岡山県	瀬戸内市	せとうち牛窓玉津農泊推進協議会					●	○ □		A	新型コロナウイルス感染症拡大の中においても、推進計画の目標値を達成していることや、地域住民や事業者が積極的に事業に参画していることから地域ぐるみで取組みが行われている。何より協議会のメンバーや連携団体が積極的に参画しており、食事メニュー開発やコンテンツ開発などの各部会がそれぞれのとりまとめ役のリーダーシップの下で自主的に活動が続けることが成果につながっており、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	山口県	下松市	くだまつ農山漁村ツーリズム協議会					●	○ □		A	新型コロナウイルス感染症拡大のため、当初予定していたセミナー及びワークショップの回数を減らさざるを得なかったが、目標達成のための取組みは全て実施出来ている。また、特産品開発の成分調査やパッケージデザインを進める事で一定の成果が出ていることから、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	徳島県	美馬市	美馬市特産品・農泊連携推進協議会					●	○ □		A	新型コロナウイルスの影響で、人材育成のためのセミナー等の開催や販路拡大のPRについて計画とおり取り組みなかったようであるが、美馬市内で実施できる特産品開発、メニュー研究会などは、目標以上に実施できたこと。また、新商品完成により目標達成するなど、総合的評価を優良とする。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト事業 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード事業 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▽…重点指導(通知) ▼…重点指導(通知済み) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

令和3年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

【農泊推進対策(農泊地域高度化促進事業)】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5		
中国四国農政局	山口県	萩市	萩市ふるさとツーリズム推進協議会		●	● ■	▽		C	取り組みとしては、Wi-Fi整備、外国人向けデザインを考慮した農泊パンフレット作成、インフォメーション資料作成をおこなった。 しかし、訪日外国人売上高及び延べ訪日外国人宿泊者数の目標達成については、外国人観光客の訪日が見込めず実績値としては達成できなかった。このため、総合的評価としては重点指導と評価する。
中国四国農政局	鳥取県	岩美町	岩美渚泊推進協議会			●	○ □		A	令和4～5年度に、国内旅行回復期、令和6年度にインバウンド事業がコロナ前の水準に戻り、令和7年度には、アフターコロナの反動需要で海外旅行者が増加に転じると想定し目標設定を行っており、実質的な評価は令和4年度に行うことになる。 令和3年度は、計画していたホームページの外国語対応の整備をおこなった。また、インフルエンサー、SNSを活用し、ホームページ等の情報を外国向けに発信しており、総合的評価を優良とする。
中国四国農政局	島根県	奥出雲町	奥出雲町農泊推進協議会			● ■			A	県内の外国人に、日本人向け観光体験コンテンツのモニターを実施することでブラッシュアップをおこない、新たなインバウンド向けのコンテンツを造成した。 また、外国人目線で分かりやすい、インバウンド向けのHPを作成し、そこで商品を販売するなど、将来のインバウンドに対応するための取り組みをおこなった。 目標達成については、延べ宿泊者数が9割以上とならなかったが、売上高や体験プログラム数が達成しており、総合的評価を優良とする。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

重点指導 ▽…重点指導(通知) ▼…重点指導(通知済み) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

【令和3年度農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の評価概要】

- ・令和3年度の農泊推進対策事業評価では、農泊高度化促進事業を除いた令和元年度採択地区のうちコロナ対策特別措置として3年目の事業に取り組んだ11地区(施設整備事業目標年度の6地区含む)、令和2年度採択地区4地区、令和3年度採択地区6地区の計21地区、令和2年度及び3年度に農泊高度化促進事業を採択した3地区の合計24地区を評価した。
- ・事業評価の結果、実施計画に基づく取組が概ね実施され、コロナ禍であっても成果として十分上がっていると認められる総合評価「A」が14地区で、取組がある程度実施され、成果もある程度上がっていると認められる総合評価「B」が8団体(評価を変更した6地区含む)、取組が低調として重点指導が必要な総合評価「C」が2地区であった。
- ・本交付金の活用によって、農泊地域への地域活性化に一定の成果が出ていると認められるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上額等が伸びていない地区があるなど、今後のコロナ禍に対応した取り組みの検討を進める必要がある。
- ・また、C評価となった2団体については、農泊の取り組みを安定し継続的に実施出来るような体制整備や目標達成に向けた活動の検討を引き続き行う必要がある。

【令和4年度評価委員会の議事概要】

1. 開催日時: 令和4年9月27日(火) 13:30～15:00
2. 開催場所: 中国四国農政局会議室(10階)
3. 概要: 令和4年度農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の事業評価について
 - ・農泊推進対策を活用した、令和元年度採択地区11地区、令和2年度採択地区5地区(高度化促進事業1地区含む)、令和3年度採択地区8地区(高度化促進事業2地区含む)の計24地区について、評価方法及び各地域の評価結果について評価委員へ説明を行い了解を得た。
4. 主な意見:
 - ・コロナによる影響がありながらも取組成果として目標を大きく上回る達成率の地域がある一方、インバウンド対応の目標を設定している地域の目標達成が低調になるのはやむを得ないとする。
 - ・ただ、今後コロナによる入国制限の解除も行われるようでありインバウンドが回復してくれば目標達成への期待が出来る。
 - ・農泊の取り組みについては、地域全体で取り組むことと、リーダーの存在が必要と考えており、この点についてフォローアップをお願いしたい。
 - ・また、現在の取り組みが好調でも5年後、10年後も安定した取り組みが進むよう後継者として人材育成も必要。